

令和7年 第4回定例

# 旭川市議会会議録 第1号

---

○令和7年12月2日（火曜日）

開会 午前10時00分

散会 午前10時59分

---

○出席議員（33名）

1番	横山啓一
2番	いしかわまさき
3番	笠井まなみ
4番	あべなお
5番	中村みなこ
6番	江川あや
7番	上野和幸
8番	植木だいすけ
9番	小林ゆうき
10番	駒木おさみ
12番	たけいしよういち
13番	石川まさゆき
14番	沼崎雅之
15番	まじま隆英
16番	高橋紀博
17番	品田ときえ
18番	塩尻英明
19番	高木ひろたか
20番	中野ひろゆき

21番	えびな安信
22番	高橋ひでとし
23番	菅原範明
24番	佐藤さだお
25番	石川厚子
26番	能登谷繁
27番	高見一典
28番	金谷美奈子
29番	高花えいこ
30番	中村のりゆき
31番	安田佳正
32番	松田卓也
33番	福居秀雄
34番	杉山允孝

---

○欠席議員（1名）

11番	皆川ゆきたけ
-----	--------

---

## ○説 明 員

市	長	今	津	寛	介
副	市	長	中	村	寧
副	市	長	菅	野	直
副	市	長	梶	井	正
総 合 政 策 部 長			熊	谷	好
行財政改革推進部長			浅	利	豪
女性活躍推進部長			片	岡	晃
総 務 部 長			和	田	英
総 務 部 総 務 監			松	本	賢
福 祉 保 険 部 長			川	邊	仁
子 育 て 支 援 部 長			向	井	泰
環 境 部 長			太	田	誠
農 政 部 長			林		良
土 木 部 長			富	岡	賢
消 防 長			河	端	勝
教 育 長			野	崎	幸
水道事業管理者			佐	藤	幸
上 下 水 道 部 長			幾	原	春
監 査 委 員			大	鷹	明

---

## ○事務局出席職員

議 会 事 務 局 長	稲	田	俊	幸
議 会 事 務 局 次 長	林	上	敦	裕
議事調査課長補佐	小	川	智	之
議 事 調 査 課 主 査	信	濃	孝	美
議 事 調 査 課 書 記	桐	山	未	悠

---

## ○会議録署名議員

5 番	中	村	みなこ
2 5 番	石	川	厚 子

---

## ○議事日程

日程第1 会期の決定について

日程第2 議案第1号 令和7年度旭川市一般会計補正予算について

日程第3 議案第2号 令和7年度旭川市一般会計補正予算について

日程第3 議案第3号 令和7年度旭川市国民健康保険事業特別会計補正予算について

日程第3 議案第4号 令和7年度旭川市動物園事業特別会計補正予算について

日程第3 議案第5号 令和7年度旭川市育英事業特別会計補正予算について

日程第3 議案第6号 令和7年度旭川市介護保険事業特別会計補正予算について

日程第3 議案第7号 令和7年度旭川市母子福祉資金等貸付事業特別会計補正予算について

日程第3 議案第8号 令和7年度旭川市後期高齢者医療事業特別会計補正予算について

日程第3 議案第9号 令和7年度旭川市水道事業会計補正予算について

日程第3 議案第10号 令和7年度旭川市下水道事業会計補正予算について

日程第3 議案第11号 令和7年度旭川市病院事業会計補正予算について

日程第3 議案第12号 旭川市事務分掌条例等の一部を改正する条例の制定について

日程第3 議案第13号 旭川市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について

日程第3 議案第14号 旭川市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

日程第3 議案第15号 旭川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

日程第3 議案第16号 旭川市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について

日程第3 議案第17号 旭川市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

日程第3 議案第18号 旭川市公営企業の管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

日程第3 議案第19号 旭川市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について

日程第3 議案第20号 旭川市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

日程第3 議案第21号 旭川市廃棄物処分場環境対策協議会条例の一部を改正する等の条例の制定について

日程第3 議案第22号 旭川市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について

日程第3 議案第23号 旭川市水道事業等給水条例の一部を改正する条例の制定について

日程第3 議案第24号 旭川市下水道条例の一部を改正する条例の制定について

日程第3 議案第25号 旭川市乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について

日程第3 議案第26号 旭川市特定乳児等通園支援事業の運営の基準に関する条例の制定について

日程第3 議案第27号 旭川市地域保育所条例の一部を改正する条例の制定について

日程第3 議案第28号 公立大学法人旭川市立大学定款の変更について

- 日程第 3 議案第29号 公立大学法人旭川市立大学が徴収する料金の上限の変更の認可について
- 日程第 3 議案第30号 公立大学法人旭川市立大学中期目標の変更について
- 日程第 3 議案第31号 契約の締結について
- 日程第 3 議案第32号 連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について
- 日程第 3 議案第33号 連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について
- 日程第 3 議案第34号 連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について
- 日程第 3 議案第35号 連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について
- 日程第 3 議案第36号 連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について
- 日程第 3 議案第37号 連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について
- 日程第 3 議案第38号 連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について
- 日程第 3 議案第39号 連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について
- 日程第 4 報告第 1 号 専決処分の報告について
- 日程第 5 一般質問について

## ○本日の会議に付した事件

1. 会期の決定について (決定)
1. 議案第 1 号 令和 7 年度旭川市一般会計補正予算について (原案可決)
1. 議案第 2 号 令和 7 年度旭川市一般会計補正予算について (提案説明)
1. 議案第 3 号 令和 7 年度旭川市国民健康保険事業特別会計補正予算について (提案説明)
1. 議案第 4 号 令和 7 年度旭川市動物園事業特別会計補正予算について (提案説明)
1. 議案第 5 号 令和 7 年度旭川市育英事業特別会計補正予算について (提案説明)
1. 議案第 6 号 令和 7 年度旭川市介護保険事業特別会計補正予算について (提案説明)
1. 議案第 7 号 令和 7 年度旭川市母子福祉資金等貸付事業特別会計補正予算について (提案説明)
1. 議案第 8 号 令和 7 年度旭川市後期高齢者医療事業特別会計補正予算について (提案説明)
1. 議案第 9 号 令和 7 年度旭川市水道事業会計補正予算について (提案説明)
1. 議案第10号 令和 7 年度旭川市下水道事業会計補正予算について (提案説明)
1. 議案第11号 令和 7 年度旭川市病院事業会計補正予算について (提案説明)
1. 議案第12号 旭川市事務分掌条例等の一部を改正する条例の制定について (提案説明)
1. 議案第13号 旭川市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について (提案説明)
1. 議案第14号 旭川市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (提案説明)
1. 議案第15号 旭川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について (提案説明)
1. 議案第16号 旭川市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について (提案説明)
1. 議案第17号 旭川市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

- (提案説明)
1. 議案第18号 旭川市公営企業の管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (提案説明)
1. 議案第19号 旭川市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について (提案説明)
1. 議案第20号 旭川市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (提案説明)
1. 議案第21号 旭川市廃棄物処分場環境対策協議会条例の一部を改正する等の条例の制定について (提案説明)
1. 議案第22号 旭川市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について (提案説明)
1. 議案第23号 旭川市水道事業等給水条例の一部を改正する条例の制定について (提案説明)
1. 議案第24号 旭川市下水道条例の一部を改正する条例の制定について (提案説明)
1. 議案第25号 旭川市乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について (提案説明)
1. 議案第26号 旭川市特定乳児等通園支援事業の運営の基準に関する条例の制定について (提案説明)
1. 議案第27号 旭川市地域保育所条例の一部を改正する条例の制定について (提案説明)
1. 議案第28号 公立大学法人旭川市立大学定款の変更について (提案説明)
1. 議案第29号 公立大学法人旭川市立大学が徴収する料金の上限の変更の認可について (提案説明)
1. 議案第30号 公立大学法人旭川市立大学中期目標の変更について (提案説明)
1. 議案第31号 契約の締結について (提案説明)
1. 議案第32号 連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について (提案説明)
1. 議案第33号 連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について (提案説明)
1. 議案第34号 連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について (提案説明)
1. 議案第35号 連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について (提案説明)
1. 議案第36号 連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について (提案説明)
1. 議案第37号 連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について (提案説明)
1. 議案第38号 連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について (提案説明)
1. 議案第39号 連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更について (提案説明)
1. 報告第1号 専決処分の報告について (報告説明)
1. 休会について (決定)
-

---

○議長（福居秀雄） ただいまから、令和７年第４回定例会を開会いたします。

本日の出席議員は、ただいまのところ３３名であります。

よって、開議の定足数に達しましたので、これより会議を開きます。

---

○議長（福居秀雄） 本日の会議録署名議員には、５番中村みなこ議員、２５番石川厚子議員の両議員を指名いたします。

---

○議長（福居秀雄） ここで、事務局長から諸般の報告をいたします。

○議会事務局長（稲田俊幸） 御報告申し上げます。

まず、欠席議員について、本日の会議に、１１番皆川議員から欠席する旨の届出があります。

次に、議事日程について、本日の議事日程は、御配付申し上げます議事日程表のとおりでありますので、その朗読は省略いたします。

次に、説明員の出席要求について、本定例会に提出議案等の説明のため、地方自治法第１２１条第１項の規定に基づき、市長をはじめ、各関係機関に対し、説明員の出席を求めています。

次に、請願・陳情議案の委員会付託について、本件は、御配付申し上げます請願・陳情議案付託表のとおり、陳情第２２号ないし陳情第２８号の以上７件は、いずれも総務常任委員会に、陳情第２９号ないし陳情第３２号及び陳情第３９号の以上５件は、いずれも民生常任委員会に、陳情第３３号ないし陳情第３５号の以上３件は、いずれも経済建設常任委員会に、陳情第３６号ないし陳情第３８号の以上３件は、いずれも子育て文教常任委員会にそれぞれ付託をいたします。

次に、例月出納検査結果報告について、監査委員から、令和７年１１月２７日付で、１０月分の現金出納及び現金残高については、各会計とも正確である旨の報告書の提出がありましたので、御報告いたします。

以上。

---

○議長（福居秀雄） それでは、これより本日の議事に入ります。

日程第１、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、本日から１２月１７日までの１６日間といたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（福居秀雄） 御異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は、本日から１２月１７日までの１６日間と決定いたしました。

---

○議長（福居秀雄） 日程第２、議案第１号、令和７年度旭川市一般会計補正予算についてを議題といたします。

本案について、提出者の説明を求めます。

熊谷総合政策部長。

○総合政策部長（熊谷好規） 議案第1号の令和7年度旭川市一般会計補正予算につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

以下、補正予算書で御説明申し上げます。

今回の補正予算につきましては、1ページの第1表歳入歳出予算補正にお示しいたしておりますように、歳入歳出予算の総額にそれぞれ8億8千944万7千円を追加し、1千820億6千821万1千円にするものでございます。

その内容といたしましては、4ページの事項別明細書歳出にお示しいたしておりますように、3款民生費の福祉灯油購入助成費など2事業で8億8千944万7千円を追加するものでございます。

これらの財源につきましては、3ページの歳入にお示しいたしておりますように、17款国庫支出金で1億4千706万4千円、21款繰入金で7億4千238万3千円をそれぞれ追加するものでございます。

2ページの第2表繰越明許費補正では、子育て世帯生活応援給付金支給費を繰越明許費として追加するものでございます。

以上、よろしく御審議の上、御決定いただきますようお願い申し上げます。

○議長（福居秀雄） これより、質疑に入ります。

発言の通告がありますので、順次、発言を許します。

高花議員。

（高花議員、質疑質問席に着席）

○高花えいこ議員 それでは、議案第1号、一般会計補正予算について、福祉灯油購入助成費及び子育て世帯生活応援給付金支給費について伺いたいと思います。

初めに、この物価高騰によって、市民の皆様から悲鳴に似た声をいただいております。

これまでの議会論議の中でも、5月に支給された交付金で約1億5千万円ほど残っていたことから、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の財源をなぜ使い切らないのかという指摘もありました。今回は、その交付金を使い切るのかどうかも含め、また、財政調整基金も活用しての物価高騰対策として、福祉灯油購入助成費と子育て世帯生活応援給付金支給費の2事業を選択されたわけですが、なぜこの2事業選定に至ったのか、その経緯について伺いたいと思います。

○議長（福居秀雄） 熊谷総合政策部長。

○総合政策部長（熊谷好規） 今回の物価高騰対策につきましては、食料品をはじめとした物価の状況や、国の総合経済対策における重点支援地方交付金の動向等を踏まえ、まずは、生活者支援として、特に物価高騰の影響が大きい世帯を支援するため、福祉灯油購入助成費と子育て世帯生活応援給付金支給費に関わる事業費を補正予算として提案しております。

○議長（福居秀雄） 高花議員。

○高花えいこ議員 では、この2事業に関する事業概要と財源内訳、そして、2事業、それぞれ支給時期について伺います。

○議長（福居秀雄） 総合政策部長。

○総合政策部長（熊谷好規） 初めに、福祉灯油購入助成費についてであります。冬期間の生活を暖かく健やかに過ごしていただくことを支援するため、令和7年度住民税非課税世帯のうち、7

0歳以上の高齢者世帯、重度障害者世帯、ひとり親世帯、生活保護世帯に1世帯当たり1万円の旭川あったかサポート給付金を給付するもので、対象世帯は3万8千世帯を見込んでおり、給付金の支給は1月下旬を予定しておりますが、窓口での申請等の場合は年内の支給ができるよう準備を進めてまいります。

事業費は4億2千982万3千円、財源は、国の重点支援地方交付金が7千106万8千円、一般財源が3億5千875万5千円となっております。

次に、子育て世帯生活応援給付金支給費がありますが、物価高騰が続く中で、子どもの健やかな成長と子育て世帯の生活を応援するため、18歳以下の児童、高校3年生世代以下を扶養する子育て世帯等に児童1人当たり1万円を給付するもので、対象児童は4万2千人を見込んでおり、給付金の支給は3月上旬を予定しております。

事業費は4億5千962万4千円、財源は、重点支援地方交付金が7千599万6千円、一般財源が3億8千362万8千円となっております。

なお、一般財源につきましては、2事業とも財政調整基金繰入金で措置しております。

○議長（福居秀雄） 高花議員。

○高花えいこ議員 それでは、この子育て世帯生活応援給付金支給費についてでございますが、なぜ高校生までを対象としたのか、検討経緯並びに理由を伺います。

○議長（福居秀雄） 向井子育て支援部長。

○子育て支援部長（向井泰子） 本給付金につきましては、物価の高騰が続く中で、子どもの健やかな成長と子育て世帯の生活を応援するためのものであり、可能な限り多くの方々に申請の手間をかけることなく早期に支給を行うことができる、いわゆるプッシュ型方式での制度設計を進めているところでございますが、プッシュ型方式で実施することで、申請漏れを一定程度防ぐことができ、年度内に9割以上の世帯に給付金をお届けできる予定となっております。

また、本給付金の支給に当たりましては、多くの子育て世帯の情報を保有している児童手当や既に本市で実施した子育て世帯給付金の口座情報や世帯状況のデータを活用する予定であり、これらの制度で必要な情報を保有している高校生年代までの子育て世帯を対象としたものでございます。

○議長（福居秀雄） 高花議員。

○高花えいこ議員 プッシュ型方式で早期に支給できる、多くの方に給付できるという考え方であることは理解いたしました。が、実際に子育て支援を考えると、私は大学生までに範囲を広げる必要があったのではないかと考えております。

国のほうでも、子育て世帯1人2万円、そして、今回、市として1万円、合計3万円が18歳までの方に当たりますが、本当に、本当にといいますか、大学生を抱える御家庭も大変でございます。

また、中所得層という部分においても、本来は、国が言うように、国ができないところを各自治体が中所得層に手を広げてこの交付金を使って支援をしていく、そういう発想が必要だったのではないかと思います。が、この子育て応援給付金に関して、大学生まで支援をするということに関しての見解を伺いたいと思います。

○議長（福居秀雄） 子育て支援部長。

○子育て支援部長（向井泰子） 大学生やその家庭への支援につきましては、子どもたちが夢や希望を実現するための支援として、これまでも育英事業の給付型奨学金などにより支援を行ってまい



りました。

一方、今回の給付金につきましては、高校に進学しているいかににかかわらず、全ての子どもがいる家庭がひとしく支援を受けられることを目的としており、18歳以下の子どもを養育している保護者等に公平に支給する制度としております。

また、対象年齢を18歳を超える範囲にまで拡大する場合には、対象年齢の上限や通学状況、養育の有無など、新たな基準の検討が必要であり、制度設計や支給までに時間を要することから、このたびの給付金は18歳以下の児童を対象としたところでございます。

今後、18歳を超える方を対象とする給付金につきましては、国における重点支援地方交付金などの財源や社会情勢、国の動向なども踏まえながら、物価高騰対策の中で総合的に検討してまいりたいと考えております。

○議長（福居秀雄） 高花議員。

○高花えいこ議員 では、ここで、旭川市の経済状況、また家計の状況、市民が受けている物価高騰の影響について、本市はどのように受け止めているのか、伺います。

○議長（福居秀雄） 総合政策部長。

○総合政策部長（熊谷好規） 物価は、食料品を中心に高騰が続いており、実質賃金も賃金上昇が物価上昇に追いつかないマイナスの状況が続いておりますことから、依然、生活者や事業者にとりましては、厳しい経済状況であると認識しております。

特に、積雪寒冷地の本市においては、これから暖房や移動にかかる支出が増えるため、物価高騰の家計への影響は大きいものと認識しております。

○議長（福居秀雄） 高花議員。

○高花えいこ議員 支援を待っている多くの市民がおります。今回の支援策では、一部の世帯にしかなその恩恵は得られないものと思っております。

国の重点支援地方交付金が2兆円規模と決定し、推奨事業の例示もあるところではありますが、その中に、水道料金の減免についてもございます。

そこで、伺いますが、まずは、本市に配分される交付金の想定額についてお示しください。

また、水道料金の減免を行う際に、準備期間としてはどの程度かかるのか、お示しください。

○議長（福居秀雄） 総合政策部長。

○総合政策部長（熊谷好規） 重点支援地方交付金の拡充に伴う本市への交付限度額につきましては、国の事務連絡において、市区町村の限度額は、食料品の物価高騰に対する特別加算も含め、令和6年度限度額のおおむね330%以上と記されており、この通知を踏まえすと、特別加算を含め、35億円程度になるものと想定しております。

また、物価高騰対策を目的に実施する水道料金の減免については、多くの市民の経済的な支援につながることや、重点支援地方交付金の推奨事業にも例示されていることから、また、他都市での実績が豊富にあることなど、そういった点から今後の対策において検討をしてまいります。

水道料金の減免を行う際の準備期間につきましては、システムの改修が必要となりますことから、受託者との協議にもよりますが、最短で4か月程度必要となる見込みでございます。

○議長（福居秀雄） 高花議員。

○高花えいこ議員 物価高騰は簡単に収まりそうにありません。お米の価格も下がる気配がありま

せん。その上、食料品に関しても、2万点以上が調味料も含めて高騰してきている。そういった状況が、連日、ニュースで取り沙汰されておりますけれども、その中で、新たな重点支援地方交付金の額は35億円ということでございますので、一日も早く、この物価高騰で生活基盤が揺らいでいる世帯への支援を行わなければならないと思っております。ある意味、水道料金の減免は、全ての世帯が恩恵を受けられる支援策となります。

そこで、御提案ですけれども、一刻も早く物価高騰対策を実施するために、水道料金の減免など、今定例会に追加提案する判断を行ってもよいのではないかと思います。市長の見解を伺います。

○議長（福居秀雄） 今津市長。

○市長（今津寛介） 市民に寄り添った物価高騰対策は、私の最重要施策でもございます。今回は、物価高騰の影響がより大きいと考えられる世帯への支援が早急に必要であると判断し、補正予算を編成いたしました。長引く物価高騰の影響は、生活者や事業者に幅広く及んでいるものと認識をいたしております。

今後の対策につきましては、市民や事業者の皆様、議会での御意見等を踏まえ、水道料金の減免など幅広い世帯を対象とした支援策を含め、物価高騰から市民生活や地域経済を守り、支えていくための対策を速やかに取りまとめ、可能な限り早急に関連する予算を提案してまいります。

○議長（福居秀雄） 高花議員。

○高花えいこ議員 ありがとうございます。

例えば大学生への支給については、コロナ禍において、学生が大学側に申請して支給金を受け取ったという事実がございます。その方法を取れば、プッシュ型でなくてもできることではないかというふうに私は考えておりますので、今後検討していただきたいと思っております。

上下水道料金に関しては、道内10市の主要都市の中でも、併せて上位のほうの高額料金になっているのが本市の状況です。福祉灯油に関しても、本格的な冬がこれから来ますけれども、ごく一部の方しか、今回、支給金、受けられません。

本市に足りないのは、全世帯が支給を受けられる、物価高騰対策の国からの交付金を含め、恩恵を受けられる施策がまだまだ足りないというふうに思いますので、水道料金の減免をはじめ、ほかにもいろいろ考えられることがございますので、ぜひとも、今後、35億円が入ってきたときには検討していただきたいと指摘して、私の質疑を終わらせていただきます。

○議長（福居秀雄） 以上で、高花議員の質疑を終了いたします。

（高花議員、議員席に着席）

○議長（福居秀雄） 次に、石川厚子議員。

（石川厚子議員、質疑質問席に着席）

○石川厚子議員 おはようございます。

まず、補正予算のうち、私からは、福祉灯油購入助成費につきまして、事業概要と財源内訳についてお示しいただきたいと思っております。

○議長（福居秀雄） 川邊福祉保険部長。

○福祉保険部長（川邊 仁） まず、事業概要でございますが、エネルギー価格高騰の影響が長引く状況を踏まえ、世帯全員の住民税が非課税である世帯の中でも、とりわけ大きな影響を受けている満70歳以上の高齢者がいる世帯、重度の障害者がいる世帯、ひとり親世帯並びに生活保護世帯

に対し、1世帯当たり1万円の助成を行うものでございます。

なお、助成対象者が社会福祉施設や病院などに入所、入院している場合には、対象外とさせていただきます。

支給対象世帯は3万8千世帯を見込んでおり、総事業費は4億2千982万3千円となっております。

また、財源内訳は、国庫支出金が7千106万8千円、一般財源が3億5千875万5千円でございます。

○議長（福居秀雄） 石川厚子議員。

○石川厚子議員 3万8千世帯を対象に支給されるということです。

いただいた資料には、旭川あったかサポート給付金、このように記されておりますが、この名称を使おうとする理由をお示しいただきたいと思います。

○議長（福居秀雄） 福祉保険部長。

○福祉保険部長（川邊 仁） 予算事業名は福祉灯油購入助成金であります。冬季の暖房手段は電気やガスもございますので、灯油に限定するような印象を避けるとともに、これから寒い時期を迎えるに当たって、毛布ですとか手袋の購入などにも幅広く御使用いただきたいという思いから、旭川あったかサポート給付金という愛称を併用することとしたものでございます。

○議長（福居秀雄） 石川厚子議員。

○石川厚子議員 あくまでも、旭川あったかサポート給付金というのは愛称とのことですね。

では、この福祉灯油購入助成金の支給方法と日程についてお示しいただきたいと思います。

○議長（福居秀雄） 福祉保険部長。

○福祉保険部長（川邊 仁） 支給の流れですが、まず、課税状況などから支給対象となる見込みの世帯に対して、1月6日に送付する案内文書で確認書の返送を依頼いたします。必要事項が記入された返送を受けてから、3週間程度で支給できる見込みでございます。また、生活保護受給世帯については、改めて申請手続を要さず、支給が可能なので、1月6日に支給通知書を送付し、1月29日に一括支給を予定しております。

これらの市から発送する文書による場合のほか、それを待たずに申請書による支給にも対応できるよう準備を進めております。

○議長（福居秀雄） 石川厚子議員。

○石川厚子議員 確認書による支給がメインとのことですが、市は、あらかじめこの対象世帯というものを把握しているというふうに思いますので、入院または入所していないことを確認する、そういった理解でよろしいでしょうか。

○議長（福居秀雄） 福祉保険部長。

○福祉保険部長（川邊 仁） 福祉灯油は、昨年度を除き、令和3年度以降、継続的に実施しており、大部分の対象見込み世帯の振込先などの情報は市で押さえておりますが、常時、状況を把握している生活保護受給世帯以外は、今回の支給要件である入院や入所をしていないことを確認する必要がありますことから、確認書の返送をお願いするものでございます。

○議長（福居秀雄） 石川厚子議員。

○石川厚子議員 先ほど申請書による支給も可能といった答弁がありましたが、申請書による支給

というのはこういった場合を想定されているのでしょうか。

○議長（福居秀雄） 福祉保険部長。

○福祉保険部長（川邊 仁） 市から通知書や確認書が届いてからの手続では、振込時期が1月下旬になりますが、様々な事情により早めの支給を希望する方も多くいらっしゃるものと考えております。

そのような方のため、窓口で申請する方法や、市のホームページからダウンロードした申請書を使って郵送いただく方法、オンライン入力で申請いただく方法について、12月10日から受付を開始できるよう、現在、準備を進めているところでございます。

○議長（福居秀雄） 石川厚子議員。

○石川厚子議員 確かに、1月下旬からの支給では遅いというふうに思うんですね。先ほど、旭川あったかサポート給付金という愛称を併用する理由といたしまして、これから寒い冬を迎えるに当たって、毛布や手袋、そういったものの購入にも御使用いただきたい、こういった答弁がありました。

国からの交付税措置はこれからなのであれば、何もこの第4回定例会を待たずに、第3回定例会で提案すべきであったのではないかと思います、いかがでしょうか。

○議長（福居秀雄） 福祉保険部長。

○福祉保険部長（川邊 仁） 国の重点支援地方交付金の動向を注視していたことにより、結果として議員の言われるような状況もございますが、新たな交付金を活用することができれば、より多くの方々を支援することができますので、その可能性を見極めていたという部分もございます。

この交付金が少し先になりそうな状況となり、重点支援地方交付金の残額を活用して福祉灯油を先行して実施する事業の一つと判断したものであり、この点、御理解を願いたいと思います。

○議長（福居秀雄） 石川厚子議員。

○石川厚子議員 この福祉灯油が支給されるということにつきましては、民主商工会ですとか生活と健康を守る会など市民団体が実施を求めているものですので、この点については評価いたしたいと思います。

国庫支出金が、福祉灯油で約7千100万円、子育て世帯生活応援給付金で約7千600万円ということですが、今回の補正予算で、重点支援地方交付金の残額は全て活用したのでしょうか。

また、国は、今後、重点支援地方交付金を増やして、地方自治体によるお米券や食品クーポンの配付をその地方自治体の判断に委ねる形を取って支給するというふうに言われております。お米券やクーポンで配付するとなりますと、コスト的には非効率的だとは思いますが、現金で支給すると、例えばそのお金を握り締めてパチンコに出かけているお父さんがいるとか、そういうことも考えられますので、私は、個人的にはお米券やクーポンなどで支給していただきたいというふうに思います。

今後の対策について、旭川市はどのようなお考えなのか、考えをお聞かせください。

○議長（福居秀雄） 熊谷総合政策部長。

○総合政策部長（熊谷好規） 本年5月27日に、重点支援地方交付金の推奨事業メニュー分として、国から交付限度額の追加分1億4千706万4千円が示されており、今回の補正予算ではその全額を活用したところでございます。

今後の対策につきましては、国の総合経済対策において、重点支援地方交付金の拡充が示され、食料品の物価高騰に対する特別加算も含め、本市への交付限度額は３５億円程度になるものと想定しているところであり、市民や事業者の皆様、議会での御意見等を踏まえ、速やかに追加の対策を取りまとめ、可能な限り早急に関連する予算を提案してまいりたいと考えております。

○議長（福居秀雄） 石川厚子議員。

○石川厚子議員 国の交付金は３５億円程度ということです。その中には、今回、福祉灯油と子育て支援で活用した一般財源に充てる部分もあるかとは思いますが、現在、市場を見回しますと、お米の価格は高止まりしたままですし、鳥インフルエンザの影響か、一部高価なものを除けば卵も午前中に買いに行かなければ買えない、そういった状況です。牛乳も高くなってきておりますよね。

可能な限り早急にという答弁でしたので、間に合えばこの第４回定例会中にも行ってほしい、遅くとも１月に臨時会を開くなど、スピード感を持って提案していただきたいということを述べまして、私の質疑を終わらせていただきます。

○議長（福居秀雄） 以上で、石川厚子議員の質疑を終了いたします。

（石川厚子議員、議員席に着席）

○議長（福居秀雄） 以上で、通告による発言を終わります。

他に御発言ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（福居秀雄） 別に御発言がなければ、質疑・討論終結と認め、直ちに採決いたします。  
お諮りいたします。

本案については、原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（福居秀雄） 御異議なしと認めます。

よって、本案は、原案どおり可決することに決定いたしました。

---

○議長（福居秀雄） ここで、お諮りいたします。

この際、日程の一部を変更し、日程第３及び日程第４の議案第２号ないし議案第３９号及び報告第１号の以上３９件を一括して議題とし、順次、提出者の説明を求めることにいたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（福居秀雄） 御異議なしと認めます。

よって、そのように決定し、日程第３及び日程第４の議案第２号ないし議案第３９号及び報告第１号の令和７年度旭川市各会計補正予算とこれに関連を有する議案及び単独議案の以上３９件を一括して議題といたします。

本案について、議案番号の順序に従い、順次、提出者の説明を求めます。

熊谷総合政策部長。

○総合政策部長（熊谷好規） 議案第２号から第１１号の令和７年度各会計補正予算につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

以下、補正予算書で御説明申し上げます。

議案第2号、令和7年度旭川市一般会計補正予算につきましては、1ページから3ページの第1表歳入歳出予算補正にお示しいたしておりますように、歳入歳出予算の総額にそれぞれ9億8千828万9千円を追加し、1千830億5千650万円にするものでございます。

その内容といたしましては、18ページから30ページの事項別明細書歳出にお示しいたしておりますように、18ページの1款議会費では、管理費など2事業で160万5千円、18ページから20ページにわたりますが、2款総務費では、管理事務費など40事業で4千598万2千円、20ページから23ページにわたりますが、3款民生費では、指導監査事務費など59事業で8千100万8千円、23ページから25ページにわたりますが、4款衛生費では、赤ちゃん訪問指導費など35事業で8千887万8千円、25ページの5款労働費では、旭川まちなかしごとプラザ事業費で28万2千円、25ページから26ページにわたりますが、6款農林水産業費では、運営費など10事業で4千426万9千円、26ページの7款商工費では、中小企業振興資金融資事業費など7事業で1千729万3千円、26ページから27ページにわたりますが、8款土木費では、管理事務費など10事業で202万2千円、27ページの9款消防費では、総合防災センター管理費など2事業で460万円、27ページから29ページにわたりますが、10款教育費では、管理事務費など31事業で1億5千801万8千円、29ページの13款職員費では、給料及び諸手当など3事業で5億4千433万2千円をそれぞれ追加するものでございます。

これらの財源につきましては、13ページから17ページの歳入にお示しいたしておりますように、13ページから14ページにわたりますが、17款国庫支出金で3千723万9千円、15ページから16ページにわたりますが、18款道支出金で4千553万4千円、16ページの19款財産収入で247万3千円、20款寄附金で432万9千円、21款繰入金で3億6千570万円、22款繰越金で5億2千422万3千円、17ページの23款諸収入で879万1千円をそれぞれ追加するものでございます。

続いて、4ページの第2表債務負担行為補正では、市営住宅使用料・駐車場使用料納入通知書印字及び封入封かん業務委託料など5つの事項について債務負担行為を追加するものでございます。

次に、5ページを御覧ください。

議案第3号、令和7年度旭川市国民健康保険事業特別会計補正予算につきましては、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1千844万2千円を追加し、342億6千918万2千円にするものでございます。

その内容といたしましては、37ページの事項別明細書歳出にお示しいたしておりますように、1款総務費では、管理事務費など2事業で1千491万円、5款保健事業費では、疾病予防費など3事業で200万4千円、6款基金積立金では、国民健康保険事業準備基金積立金で152万8千円をそれぞれ追加するものでございます。

これらの財源につきましては、36ページの歳入にお示しいたしておりますように、3款道支出金で400万9千円、4款財産収入で152万8千円、5款繰入金で1千290万5千円をそれぞれ追加するものでございます。

続いて、6ページの第2表債務負担行為補正では、特定健康診査等受診券印字及び封入封かん業務委託料について債務負担行為を追加するものでございます。

次に、7ページを御覧ください。

議案第４号、令和７年度旭川市動物園事業特別会計補正予算につきましては、歳入歳出予算の総額にそれぞれ１千５３３万円を追加し、２６億２千２３６万円にするものでございます。

その内容といたしましては、４２ページの下段の事項別明細書歳出にお示しいたしておりますように、１款総務費の施設管理費で１千５３３万円を追加するものでございます。

この財源につきましては、上段の歳入にお示しいたしておりますように、６款繰入金で同額を追加するものでございます。

次に、８ページを御覧ください。

議案第５号、令和７年度旭川市育英事業特別会計補正予算につきましては、歳入歳出予算の総額にそれぞれ５４万６千円を追加し、２億５千７７８万３千円にするものでございます。

その内容といたしましては、４６ページの下段の事項別明細書歳出にお示しいたしておりますように、１款育英費の育英資金貸付金及び入学仕度金貸付金など２事業で５４万６千円を追加するものでございます。

この財源につきましては、上段の歳入にお示しいたしておりますように、３款繰入金で同額を追加するものでございます。

次に、９ページを御覧ください。

議案第６号、令和７年度旭川市介護保険事業特別会計補正予算につきましては、歳入歳出予算の総額にそれぞれ２億６千２０８万３千円を追加し、３７４億６千６２７万８千円にするものでございます。

その内容といたしましては、５０ページから５２ページの事項別明細書歳出にお示しいたしておりますように、１款総務費では、管理事務費など３事業で１千３８９万１千円、２款保険給付費では、高額医療合算介護サービス費で４８５万６千円、５１ページから５２ページにわたりますが、３款地域支援事業費では、介護予防・生活支援サービス事業費など７事業で１千５１０万６千円、５２ページの５款基金積立金では、介護給付費準備基金積立金で８１４万８千円、６款諸支出金では、償還金など２事業で２億２千８万２千円をそれぞれ追加するものでございます。

これらの財源につきましては、４８ページから４９ページの歳入にお示しいたしておりますように、２款国庫支出金で６９４万４千円、３款支払基金交付金で１７９万９千円、４款道支出金で３３９万４千円、５款財産収入で８１４万８千円、４８ページから４９ページにわたりますが、６款繰入金で２億４千１７９万８千円をそれぞれ追加するものでございます。

次に、１１ページを御覧ください。

議案第７号、令和７年度旭川市母子福祉資金等貸付事業特別会計補正予算につきましては、歳入歳出予算の総額にそれぞれ１８万６千円を追加し、１億５千７５５万５千円にするものでございます。

その内容といたしましては、５６ページ下段の事項別明細書歳出にお示しいたしておりますように、１款母子福祉資金等貸付事業費の母子福祉資金等貸付事業費で１８万６千円を追加するものでございます。

この財源につきましては、上段の歳入にお示しいたしておりますように、１款繰入金で同額を追加するものでございます。

次に、１２ページを御覧ください。

議案第8号、令和7年度旭川市後期高齢者医療事業特別会計補正予算につきましては、歳入歳出予算の総額にそれぞれ399万2千円を追加し、66億3千718万1千円にするものでございます。

その内容といたしましては、58ページ下段の事項別明細書歳出にお示しいたしておりますように、1款総務費の管理事務費など2事業で399万2千円を追加するものでございます。

この財源につきましては、上段の歳入にお示しいたしておりますように、2款繰入金で378万9千円、4款広域連合支出金で20万3千円をそれぞれ追加するものでございます。

次に、62ページを御覧ください。

議案第9号、令和7年度旭川市水道事業会計補正予算につきましては、63ページの実施計画にお示しいたしておりますように、水道事業収益で3万1千円、水道事業費用で3千462万4千円、資本的支出で668万9千円をそれぞれ追加するものでございます。

そのほか、関係条文につきましても併せて整備するものでございます。

次に、68ページを御覧ください。

議案第10号、令和7年度旭川市下水道事業会計補正予算につきましては、69ページの実施計画にお示しいたしておりますように、下水道事業収益で252万6千円、下水道事業費用で2千910万8千円、資本的支出で444万2千円をそれぞれ追加するものでございます。

そのほか、関係条文につきましても併せて整備するものでございます。

最後に、74ページを御覧ください。

議案第11号、令和7年度旭川市病院事業会計補正予算につきましては、76ページの実施計画にお示しいたしておりますように、病院事業収益で6千753万3千円、病院事業費用で2億9千486万1千円をそれぞれ追加するものでございます。

75ページの債務負担行為では、夜間看護補助業務委託料について債務負担行為を設定するものでございます。

そのほか、関係条文につきましても併せて整備するものでございます。

以上、よろしく御審議の上、御決定いただきますようお願い申し上げます。

○議長（福居秀雄） 浅利行財政改革推進部長。

○行財政改革推進部長（浅利 豪） 議案第12号、旭川市事務分掌条例等の一部を改正する条例の制定につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

本件につきましては、令和8年4月1日付で行う組織改正に伴いまして、部の名称及びその分掌する事務を変更するとともに、関連する条例について所要の改正をしようとするものでございます。

以上、よろしく御審議の上、御決定賜りますようお願い申し上げます。

○議長（福居秀雄） 片岡女性活躍推進部長。

○女性活躍推進部長（片岡晃恵） 議案第13号、旭川市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

本案は、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴うもので、母子生活支援施設の長及び母子支援員の資格にこども家庭ソーシャルワーカーの有資格を追加する改正を行うものでございます。

施行日は、令和8年3月1日としております。



以上、よろしく御審議の上、御決定賜りますようお願い申し上げます。

○議長（福居秀雄） 和田総務部長。

○総務部長（和田英邦） 議案第14号から議案第18号までにつきまして、提案理由を御説明申し上げます。

初めに、議案第14号、旭川市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定につきましては、国家公務員の給与改定に準じて、特定任期付職員の給料月額を改定しようとするものでございます。

次に、議案第15号、旭川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定につきましては、国家公務員の給与改定に準じて、職員の給料月額、期末手当及び勤勉手当の支給割合並びに通勤手当の改定を行うとともに、寒冷地手当の支給方法について改正を行おうとするものでございます。

次に、議案第16号、旭川市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定につきましては、国家公務員の給与改定に準じて、企業職員の給料月額を改定するとともに、その他所要の規定の整備を行おうとするものでございます。

次に、議案第17号、旭川市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定につきましては、国家公務員に準じて改定される一般職の職員の期末手当及び勤勉手当の支給割合に鑑み、特別職の職員の期末手当の支給割合の改定を行おうとするものでございます。

次に、議案第18号、旭川市公営企業の管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定につきましては、議案第17号と同様に、公営企業管理者の期末手当の支給割合の改定を行おうとするものでございます。

以上、よろしく御審議の上、御決定賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（福居秀雄） 河端消防長。

○消防長（河端勝彦） 議案第19号、旭川市火災予防条例の一部を改正する条例の制定につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

本案は、消防法に基づく関係省令等の一部改正に伴い、林野火災に関する注意報等の発令や、火の使用の制限など林野火災の予防に係る規定の整備のほか、屋外のテントなどに設置する一定の熱量以下等の放熱設備を簡易サウナ設備と新たに定義し、火災予防上の必要な規定を整備するなど、所要の改正を行おうとするものでございます。

以上、よろしく御審議の上、御決定賜りますようお願い申し上げます。

○議長（福居秀雄） 川邊福祉保険部長。

○福祉保険部長（川邊 仁） 議案第20号、旭川市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

本案は、児童福祉法に基づく関係省令の一部改正に伴い、本市が条例で定める基準について所要の改正を行おうとするものでございます。

施行日は、公布の日としております。

以上、よろしく御審議の上、御決定賜りますようお願い申し上げます。

○議長（福居秀雄） 太田環境部長。

○環境部長（太田誠二） 議案第21号、旭川市廃棄物処分場環境対策協議会条例の一部を改正す

る等の条例の制定につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

本案は、中園廃棄物最終処分場の廃止に伴い、中園廃棄物最終処分場監視委員会条例を廃止し、当該監視委員会の役割等を旭川市廃棄物処分場環境対策協議会に含めるため、旭川市廃棄物処分場環境対策協議会条例の一部を改正するもので、施行日は、令和8年5月1日を予定してございます。

以上、よろしく御審議の上、御決定いただきますようお願いいたします。

○議長（福居秀雄） 林農政部長。

○農政部長（林 良和） 議案第22号、旭川市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

本条例は、議案第19号、旭川市火災予防条例の一部を改正する条例の制定におきまして、林野火災に関する注意報の新設が提案されていることに伴い、火入れの中止に係る規定を整備する等のために改正しようとするものであります。

施行日につきましては、令和8年1月1日としております。

以上、よろしく御審議の上、御決定いただきますようお願いいたします。

○議長（福居秀雄） 幾原上下水道部長。

○上下水道部長（幾原春実） 議案第23号の旭川市水道事業等給水条例の一部を改正する条例の制定について、提案理由を御説明申し上げます。

本案は、国土交通省からの通知に基づいて、災害その他緊急の場合において、水道事業管理者が認めるときは、ほかの水道事業者及びほかの水道事業者の指定を受けた者が給水装置に関する工事を行うことができるように改正しようとするものでございます。

なお、施行日につきましては、公布の日としております。

次に、議案第24号の旭川市下水道条例の一部を改正する条例の制定について、提案理由を御説明申し上げます。

本案は、国土交通省からの通知に基づいて、災害その他緊急の場合において、水道事業管理者が認めるときは、ほかの公共下水道管理者の指定を受けた者が排水設備に関する工事を行うことができるように改正しようとするものでございます。

なお、施行日につきましては、公布の日としております。

以上、よろしく御審議の上、御決定いただきますようお願い申し上げます。

○議長（福居秀雄） 向井子育て支援部長。

○子育て支援部長（向井泰子） 議案第25号から議案第27号までの以上3件につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

初めに、議案第25号、旭川市乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございます。

本案は、児童福祉法等に基づく関係府令の一部が改正されたことを受け、本市が条例で定めている基準について、引用条項等の整備のほか、設備及び職員の基準に係る特例を新設するものでございます。

施行日は、関係府令の施行日に合わせ、令和8年4月1日としております。

次に、議案第26号、旭川市特定乳児等通園支援事業の運営の基準に関する条例の制定についてでございます。

本案は、子ども・子育て支援法の一部が改正されたこと及び同法に基づく関係府令が制定されたことを受け、本市における特定乳児等通園支援事業の運営に係る規定を定めるものでございます。

施行日は、関係府令の施行日に合わせ、令和8年4月1日としております。

次に、議案第27号、旭川市地域保育所条例の一部を改正する条例の制定についてでございます。

本案は、旭川市地域保育所条例に基づき設置をしている市内9か所の地域保育所について、本年度末をもって指定管理者の指定期間が満了すること及び当該地域の就学前児童数の減少により近年の入所児童数が大きく減少しておりますことなどから、行財政運営の効率化やニーズ変化への柔軟な対応等を図るため、指定管理から直営による管理に移行することとし、必要な改正を行うものでございます。

施行日は、令和8年4月1日としております。

以上、よろしく御審議の上、御決定いただきますようお願い申し上げます。

○議長（福居秀雄） 熊谷総合政策部長。

○総合政策部長（熊谷好規） 議案第28号から第30号の3件につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

議案第28号、公立大学法人旭川市立大学定款の変更につきましては、令和8年4月に予定している旭川市立大学地域創造学部の開設等に向けて、公立大学法人旭川市立大学の安定的な運営を行うために、地方独立行政法人法第8条第2項の規定に基づき、当該法人の定款の変更について、議会の議決を得ようとするものでございます。

次に、議案第29号、公立大学法人旭川市立大学が徴収する料金の上限の変更の認可につきましては、令和8年4月から、旭川市立大学短期大学部の幼児教育学科の名称がこども地域学科に変更されることに伴い、旭川市立大学短期大学部に係る料金の上限の変更の認可を行うために、地方独立行政法人法第23条の規定に基づき、議会の議決を得ようとするものでございます。

次に、議案第30号、公立大学法人旭川市立大学中期目標の変更につきましては、公立大学法人旭川市立大学が6年間の期間において達成すべき業務運営に関する目標である中期目標の変更を行うために、地方独立行政法人法第25条及び第78条の規定に基づき、議会の議決を得ようとするものでございます。

以上、よろしく御審議の上、御決定いただきますようお願い申し上げます。

○議長（福居秀雄） 松本総務監。

○総務部総務監（松本 賢） 議案第31号、契約の締結につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

工事名、旧第三庁舎解体工事につきましては、契約金額3億4千12万円で、荒井建設株式会社、タカハタ建設株式会社の2社で構成する荒井・タカハタ共同企業体と契約を締結しようとするもので、契約の方法は条件付一般競争入札でございます。

以上、よろしく御審議の上、御決定賜りますようお願い申し上げます。

○議長（福居秀雄） 熊谷総合政策部長。

○総合政策部長（熊谷好規） 議案第32号から議案第39号の連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更につきまして、一括して提案理由を御説明申し上げます。

旭川大雪圏域連携中枢都市圏における具体的取組につきましては、連携協約を締結している関係

町との間で、令和8年度以降に実施する取組などについて合意に達しましたことから、議案第32号につきましては鷹栖町と、議案第33号につきましては東神楽町と、議案第34号につきましては当麻町と、議案第35号につきましては比布町と、議案第36号につきましては愛別町と、議案第37号につきましては上川町と、議案第38号につきましては東川町と、議案第39号につきましては美瑛町とそれぞれ連携協約の一部を変更する協約を締結するため、地方自治法第252条の2第4項により、その例によることとされる同条第3項の規定に基づき、議会の議決を得ようとするものでございます。

以上、よろしく御審議の上、御決定いただきますようお願い申し上げます。

○議長（福居秀雄） 富岡土木部長。

○土木部長（富岡賢司） 報告第1号、専決処分の報告につきまして御説明申し上げます。

本件につきましては、令和7年8月31日、市内東旭川町瑞穂におきまして、市道を走行していた相手方車両が破損した道路中心標を通過した際に車両の一部を破損したもので、その損害賠償の額を1千995円と定め、10月28日に専決処分をさせていただいたものでございます。

以上、地方自治法第180条第2項の規定により、御報告申し上げます。

よろしくお願いいたします。

○議長（福居秀雄） 以上で、提出者の説明を終わります。

したがって、これより各号議案に対する質疑に入る順序となるわけでありますが、議事運営の都合により、この場合、議案に対する質疑は後日に譲ることにいたします。

---

○議長（福居秀雄） ここで、お諮りいたします。

本定例会は、議案調査等のため、明12月3日から7日までの5日間、休会することにいたしますと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（福居秀雄） 御異議なしと認めます。

よって、明12月3日から7日までの5日間、休会することに決定いたしました。

---

○議長（福居秀雄） 本日の会議は、以上で終わりたいと思います。

なお、12月8日、本日に引き続き午前10時から会議を開きますので、定刻までに御参集願います。

12月8日の議事日程は、本日の続行であります。

それでは、本日の会議は、これをもって散会いたします。

---

散会 午前10時59分

以上のとおり会議のてんまつを記載し、その  
相違ないことを証するため、ここに署名する。

旭川市議会議長

署 名 議 員

署 名 議 員